

卓越した大学院拠点形成支援補助金  
(文学研究科文化形態論)  
平成 25 年度調査研究・研究集会派遣

追加募集要項

大阪大学大学院文学研究科文化形態論専攻は、今年度も「卓越した大学院拠点形成支援補助金」を給付されることになりました。本補助金は、優れた研究基盤を活かし高度な教育と研究を融合する、卓越した拠点を有する大学を対象に助成される文部科学省の支援プログラムです。その目的は、博士後期課程の学生が学修研究に専念する環境を整備し、それをもって優秀な学生を惹きつけ、世界で活躍できる研究者を輩出する環境づくりを推進することにあります。

大阪大学大学院文学研究科は、本補助金を利用して、文化形態論に在籍する博士後期課程大学院生の海外および国内で実施される調査研究・研究集会の活動・参加を助成します。また今回は、国内外の研究集会における報告や投稿論文などを外国語で作成する場合、その翻訳の補助を行う予定にしています。

応募に際しては、以下の要領に基づき、内容に応じてそれぞれ定められた「申請書」に記入の上、研究推進室まで提出してください。多数のご応募をお待ちしています。

1. 助成金額

- ・調査研究 [海外、1件あたりの上限は欧米地域35万円程度(4件ほど)・アジア地域25万円程度(4件ほど); 国内、1件あたりの上限は15万円程度(6件ほど)]。
- ・研究集会 [海外、1件あたりの上限は20万円程度(2件ほど); 国内、1件あたりの上限は5万円程度(7件ほど)]。
- ・翻訳の補助 [1件あたりの上限は10万円程度]。

2. 申請資格者

大阪大学大学院文学研究科文化形態論専攻に在学中の博士後期課程大学院生(休学中および日本学術振興会特別研究員の院生は除く)

3. 助成の対象

- (1) 平成25年10月中旬から平成26年3月中旬のあいだに実施される調査研究。
- (2) 上記期間中に国内外で開催される研究集会(自らが研究報告等をするものであること)への参加。
- (3) 翻訳の補助(国内外の研究集会での報告や投稿論文などを外国語で作成する場合)。

#### 4. 成果報告について

本助成費の支給を受けた者は、所定の様式「平成 25 年度調査研究助成報告書」「平成 25 年度研究集会参加助成報告書」に記入して「文化形態論研究に向けた派遣プログラム」実行委員会に提出しなければならない。

#### 5. 審査

申請は、本補助金の分担者から構成される実行委員会が審査し、採否ならびに配分額を決定する。

#### 6. 応募方法

文学研究科 HP (<http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/campus/graduate-support/>) より、それぞれ「申請書」をダウンロードして申請書を作成すること。その際、必ず所属専門分野の推薦教員の記名押印を受け、それを研究推進室 西田有利子 宛 に提出する（郵送も可、ただし下記提出期限までに必着のこと）とともに、電子データを同上宛て ([ynishida@let.osaka-u.ac.jp](mailto:ynishida@let.osaka-u.ac.jp)) に送付すること。

#### 8. 申請書提出期限： 平成 25 年 9 月 30 日（月）（必着のこと）

#### 9. 問い合わせ先・申請書提出先：

560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1 番 5 号  
大阪大学文学研究科研究推進室  
西田有利子  
電話 06-6850-5086（ダイヤルイン・内線）  
Email : ynishida@let.osaka-u.ac.jp

#### 10. 審査結果の通知

平成 25 年 10 月 10 日（予定）までに応募者全員に電子メールにて結果を通知する。

平成 25 年 7 月 30 日  
「文化形態論研究に向けた助成プログラム」実行委員会